



【別紙】

# 令和7年度実施（令和8年度採用） 茨城県公立学校教員選考試験実施要項 【外部試験による特別選考】

茨城県教育委員会

<b>出願期間</b>	令和7年2月25日（火）午前9時から 令和7年3月24日（月）午後5時まで
<b>第1次試験期日</b>	令和7年4月21日（月）から5月16日（金）までのうち受験者が選択する日 ※ 各テストセンターは混み合うことが予想されるため、SPI3受検依頼メール受信後、速やかに <b>余裕をもって受検予約を行ってください。</b> なお、テストセンターの受検におけるトラブルについて、県教育委員会では一切責任を負いません。
<b>第1次試験結果通知</b>	令和7年6月13日（金）
<b>第2次試験</b>	令和7年7月12日（土）、令和7年7月13日（日） 小学校教諭・中学校教諭・高等学校教諭・養護教諭・栄養教諭  令和7年7月19日（土）、令和7年7月20日（日） 特別支援学校教諭
<b>第2次試験結果通知</b>	令和7年8月8日（金）



茨城県教育委員会  
ホームページ

### <問合せ先>

茨城県教育庁学校教育部教育改革課 採用担当

所在地：〒310-8588 水戸市笠原町 978 番 6（茨城県庁 22 階）

電話番号：029-301-5208 E-mail：kyokail@pref.ibaraki.lg.jp

### 【1】目的

この試験は、茨城県公立学校教員採用に当たっての選考資料を得るために実施します。

### 【2】選考種別

外部試験による特別選考（令和7年5月11日（日）に実施予定の他の選考と併願できません。）

### 【3】採用予定人数・教科等

区分	小学校教諭	中学校教諭	高等学校教諭	特別支援学校教諭	養護教諭	栄養教諭	
	約80名	約60名	約30名	約20名	約5名	若干名	
採用予定教科等		(教科別内訳) 国語 9名程度 社会 9名程度 数学 9名程度 理科 9名程度 音楽 3名程度 美術 4名程度 技術 3名程度 家庭 2名程度 保健体育 3名程度 英語 9名程度	(教科・科目別内訳) 国語 4名程度 世界史 1名程度 日本史 1名程度 地理 1名程度 公民 1名程度 数学 4名程度 物理 1名程度 化学 1名程度 生物 1名程度 地学 1名程度 保健体育 2名程度	音楽 若干名 美術 若干名 書道 若干名 英語 4名程度 家庭 2名程度 農業 1名程度 工業 2名程度 商業 1名程度 水産 若干名 看護 1名程度 福祉 若干名 情報 1名程度	県立特別支援学校への配置を予定しておりますが、市立特別支援学校へ配置になる場合もあります。	主に、小・中学校等への配置を予定しておりますが、高等学校又は特別支援学校へ配置になる場合もあります。	主に、小・中学校等への配置を予定しておりますが、特別支援学校へ配置になる場合もあります。

(注) 日本国籍を有しない方については、講師として任用します。ただし、給与については、教諭と同じ給料表を適用して支給します。	
--	--

#### 【4】 受験資格

区分 要件	小学校教諭	中学校教諭	高等学校教諭	特別支援学校教諭	養護教諭	栄養教諭
免許状	小学校教諭 普通免許状	志願教科の中学校 教諭普通免許状	志願教科の高等学 校教諭普通免許状 (※1) (※2)	次のいずれかの免許状 特別支援学校教諭普通免許状、 小学校教諭普通免許状、 中学校教諭普通免許状、 高等学校教諭普通免許状 (※3) (※4)	養護教諭 普通免許状	栄養教諭 普通免許状
	<p>・ 受験する区分ごとの普通免許状（中学校教諭・高等学校教諭を受験する方は当該教科の普通免許状）を現に有する方又は令和8年4月1日までに取得見込みの方</p> <p>※1 高等学校教諭「書道」を受験する方は、当該教科のほかに、国語の高等学校教諭普通免許状を現に有する方又は令和8年4月1日までに取得見込みの方（国語科教諭として配置する場合があります。）</p> <p>※2 高等学校教諭を受験する方で、既に茨城県教育委員会が授与権者である当該教科の高等学校教諭特別免許状を取得している方は、当該教科の免許状の要件を満たしているものとみなします。</p> <p>※3 特別支援学校教諭を受験する方で、既に盲、聾、養護学校教諭普通免許状を取得している方は、特別支援学校教諭普通免許状を取得しているものとみなします。</p> <p>※4 特別支援学校教諭については、小学校教諭、中学校教諭（【3】に記載のある教科）又は高等学校教諭（【3】に記載のある教科のうち、農業・工業・商業・水産・看護・福祉・技術以外）の普通免許状を現に有する方又は令和8年4月1日までに取得見込みの方で、採用後おおむね3年以内に特別支援学校教諭普通免許状を取得見込みの方も受験可能です（第2次試験合格後、誓約書（所定様式4）を提出していただきます。）。</p>					
年齢	昭和41年4月2日以降に出生した方					
欠格条項	地方公務員法（昭和25年法律第261号）第16条の欠格条項及び学校教育法（昭和22年法律第26号）第9条の欠格事由に該当しない方					
<p>&lt;大学院修士課程に進学予定の方・大学院修士課程在籍の方の受験について&gt;</p> <p>大学院修士課程に進学予定の方及び大学院修士課程在籍の方も出願することができます。</p> <p>詳細は、5ページ「【9】選考試験の結果の通知等【大学院前期（修士）課程進学予定者・大学院前期（修士）課程在籍者の採用候補者名簿登載の猶予について】」を参照してください。</p>						

#### 【5】 出願手続

##### 1 出願上の留意点

<p>(1) 障害又は身体等の事情により、受験の際、配慮を必要とする方は、電子申請時に「受験上の配慮事項」の項目に入力するとともに1ページの「問合せ先」に相談してください。</p> <p>(2) 志願書に不備がある場合は、受け付けないことがあります。</p> <p>(3) 虚偽の記載をした者については、採用を取り消すことがあります。</p>
---

##### 2 出願方法及び出願期間

<p>(1) 出願方法</p> <p><b>電子申請</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 県教育委員会ホームページに掲載される利用方法を確認し、申請してください。</li> <li>・ 電子申請時に「選考種別」の項目で「外部試験による特別選考」を選択してください。</li> </ul> <p>※メールアドレスは事務連絡に使用しますので変更しないでください。変更した場合は、1ページの「問合せ先」までメールで連絡してください。</p> <p>(2) 出願期間</p> <p>令和7年2月25日（火）午前9時 から 令和7年3月24日（月）午後5時まで</p> <p>※ 出願期間中は24時間出願できますが、保守点検作業等のためシステムを停止する場合があるほか、出願期間終了直前はシステムが混み合うおそれがありますので、余裕をもって申請してください。</p> <p>なお、使用される機器や通信回線の障害等によるトラブルについては、一切責任は負いません。</p>
--

##### 3 受験票の送付

<p>令和7年4月20日頃、電子申請用のサイト（県教育委員会ホームページからリンク）から、受験票をダウンロードできるようになります。</p> <p>※ 第2次試験受験者は、第2次試験当日、この受験票をプリントアウトして持参してください。</p> <p>※ 第1次試験については、受験票の持参は不要ですが、6月1日までにダウンロードしてください（6月1日以降はダウンロードできなくなります。）。</p>
--

## 【6】 試験期日及び試験場

### 1 第1次試験

(1) 試験期日	令和7年4月21日（月）から令和7年5月16日（金）のうち受験者が選択する日
(2) 試験場	全国のSPI3テストセンター（オンライン会場を含む）のうち受験者が選択する会場
(3) 受験の流れ	<p>ア SPIの受検案内システムからSPI3受検依頼メールを受信（4月20日頃）          ※「@arorua.net」及び「@pref.ibaraki.lg.jp」ドメインのメールを受信できるように設定しておいてください。</p> <p>イ Web上（受検依頼メールに添付するURL参照）で基礎能力検査を受検する日程及び会場を予約</p> <p>ウ 自宅等のパソコンやスマートフォンで性格検査を受検</p> <p>エ 予約した日時（試験期日内）に、予約したSPI3テストセンター（オンライン会場を含む）で、基礎能力検査を受検</p> <p>※受験の流れについて、詳しくは<a href="https://www.spi.recruit.co.jp/testcenter/about.html">https://www.spi.recruit.co.jp/testcenter/about.html</a>を御覧ください。</p>

※ 受検依頼メールが届かない場合は、1ページの「問合せ先」に連絡してください。

※ 各テストセンターは混み合うことが予想されるため、**SPI3受検依頼メール受信後、速やかに余裕をもって受検予約を行ってください。**

なお、テストセンターの受検におけるトラブルについて、県教育委員会では一切責任を負いません。

※ 過去1年以内にテストセンターで受検したことがある方は、受検の予約画面に前回結果送信の案内が表示されますが、可能な限り新たに受検するようにしてください。

※ SPI3受検に関する確認及び問合せ先

株式会社リクルートマネジメントソリューションズ  
 電話：テストセンターヘルプデスク 0570-081818（営業時間9時00分～18時00分）  
 WEB：<https://www.spi.recruit.co.jp/testcenter/>

### 2 第2次試験（第1次試験合格者のみ受験）

試験期日	区分	試験場
【第1日目】 令和7年7月12日（土）	小学校教諭 中学校教諭 養護教諭	水戸市内公立学校 等
【第2日目】 令和7年7月13日（日）	栄養教諭	
【第1日目】 令和7年7月19日（土）	特別支援学校教諭	水戸市内県立学校 等
【第2日目】 令和7年7月20日（日）		

※ 試験場は、7月初旬までに県教育委員会ホームページにて掲載いたします。

※ 試験場への自家用車の乗り入れや自家用車による送迎は禁止します。公共交通機関を御利用ください。

※ 試験中（他試験場への移動時も含む。）は、ICレコーダー、スマートフォンや携帯電話、タブレット端末等、録音・録画・通信・通話のできる電子機器の使用を禁止します。

## 【7】 日程及び試験内容

### 1 第1次試験

- ・試験日 令和7年4月21日（月）から令和7年5月16日（金）のうち受験者が選択する日
- ・試験内容 SPI3（基礎能力検査（言語・非言語）、性格検査）を使用  
 ※基礎能力検査については、職務に求められる基礎的な能力について、択一式の問題を出題します。

※性格検査の配点ははありません。

(注) 携行品：<リアル会場>顔写真付き本人確認書類、受検票（「受検予約完了」画面を印刷したもの）

<オンライン会場>顔写真付き本人確認書類、筆記用具（シャープペンシル、鉛筆に限る）、メモ用紙A4（白紙、2枚まで）

### 2 第2次試験（第1次試験合格者のみ受験）（集合時刻までに集合しない方は、原則として入場できません。）

集合時刻 あらかじめ指定した時刻

区 分	時 間 及 び 試 験 内 容	
	第1日目	第2日目
小学校教諭、養護教諭、栄養教諭	9:00～ 個人面接	9:00～ 模擬授業
中学校教諭 英語	9:00～ 模擬授業・口述試験	9:00～ 個人面接

	音楽・美術・技術・家庭・保健体育	9:00～ 模擬授業・実技試験	
	上記以外	9:00～ 模擬授業	
高等学校教諭	英語	9:00～ 模擬授業・口述試験	9:00～ 個人面接
	保健体育・音楽・美術・書道・家庭・技術	9:00～ 模擬授業・実技試験	
	上記以外	9:00～ 模擬授業	
特別支援学校教諭		9:00～ 集団活動	9:00～ 個人面接

※ 第1日目・第2日目で試験内容が入れ替わることがあります。

(注) **携行品：受験票、上履き、昼食、筆記用具**

なお、下記教科・科目の受験者は、それぞれ【 】内のものを持参してください。

- ・美術【定規、鉛筆、消しゴム、カッター、色鉛筆(12色以上、色は自由)】
- ・保健体育【運動着、運動靴(屋外用及び屋内用)。また、柔道又は剣道のうち1種目を選択することになるので、柔道衣又は竹刀】
- ・技術【定規、鉛筆、消しゴム、作業のできる服装及び靴】
- ・家庭【調理実習用エプロン又は白衣、三角巾、マスク、ふきん、台ふきん、裁縫用具一式】
- ・書道【大筆、小筆、下敷き、硯、墨、水差し、文鎮、鉛筆、赤のサインペン】いずれも半紙書きに対応できるもの※練習用の半紙を持参可

**【参考】昨年度選考試験で実施した模擬授業の概要(本年度、同じ試験内容になるとは限りません。)**

(1) テーマ

【小学校】

主体的・対話的で深い学びの実現へ向けて、単元等の導入場面において、児童が学習の見通しを立てられるように工夫された授業

【中学校】

主体的・対話的で深い学びの実現へ向けて、単元等の導入場面において、生徒が学習の見通しを立てられるように工夫された授業

【高等学校】

主体的・対話的で深い学びの実現へ向けて、単元等の導入場面において、生徒が学習の見通しを立てられるように工夫された授業

【養護教諭】

心身ともに健康で安全な生活態度や習慣の形成に向けて、学級活動やホームルーム活動の導入場面において、児童生徒の健康・安全に関する興味・関心を高めるなど指導の効果を高めるために工夫された授業

【栄養教諭】

食育の観点を踏まえた学校給食と望ましい食習慣の形成に向けて、学級活動の導入場面において、児童生徒の食に関する興味・関心を高めるなど指導の効果を高めるために工夫された授業

(2) 実施方法

- ・指定されたテーマ(単元等の設定は自由)に沿って、導入から展開にかけての最初の10分間程度を模擬授業として行います。
- ・模擬授業は教室で実施し、黒板及びチョークなどの使用が可能です。
- ・図や長文など板書にするにあたって時間を要するものに関しては、黒板に書いてあるものと想定して模擬授業を行っても構いません。
- ・持ち込み可能なものは、「模擬授業メモ(A4用紙1枚)」のみで、模擬授業メモを見ながら、模擬授業を行っても構いません。
- ・模擬授業終了後、指導の内容についての質疑応答があります。

※ 模擬授業のテーマは5月下旬に茨城県教育委員会のホームページで公開する予定です。

※ 質疑応答の場面において、「探究的な学び」や「ICT活用」など授業に関連する教育時事について問うことがあります。

**【参考】昨年度選考試験で実施した集団活動の概要(本年度、同じ試験内容になるとは限りません。)**

(1) テーマ例

特別支援学校高等部生の進路実現につなげるため、企業に対して特別支援学校の取り組みを伝えるポスターを作成してください。

(2) 実施方法

- ・試験時間は約60分です。
- ・2グループ(各4名程度)に分かれ、示されたテーマについてグループワークを実施し、プレゼンテーションを行います。

**【参考】昨年度選考試験で実施した実技試験の概要(本年度、同じ試験内容になるとは限りません。)**

【中学校】

- ・音楽：新曲視唱、簡易伴奏づけ、ピアノによる弾き歌い(歌唱共通教材)
- ・美術：アイデアスケッチ
- ・家庭：製作(ポケットティッシュケース)、調理(ゆで野菜サラダ)

【中学校・高等学校】

- ・保健体育：陸上(ハードル)、球技(バレーボール又はバスケットボール)、武道(柔道又は剣道)、ダンス
- ・技術：製作(ペン立て)、製図

【高等学校】

- ・音楽：新曲視唱、リズム視奏(リズム打ち)、ピアノによる弾き歌い(高等学校教科書掲載の楽曲程度)
- ・美術：鉛筆デッサン
- ・書道：臨書と創作(半切を含む)
- ・家庭：被服(手縫いとミシン縫いによる標本作成)、調理(青菜のごま和えとみそ汁)

## 【8】 配点及び選考基準

### 1 配点

(1) 第1次試験  
基礎能力検査 (SPI3) 200点 ※性格検査の配点はありません。

### (2) 第2次試験

区 分		第2次試験					総合得点
		個人面接	模擬授業	集団活動	実技試験	口述試験	
小学校教諭、養護教諭、栄養教諭		240点	240点				480点
中学校教諭	英語	240点	240点			100点	580点
	音楽・美術・技術・ 家庭・保健体育	240点	240点		100点		580点
	上記以外	240点	240点				480点
高等学校教諭	英語	240点	240点			100点	580点
	保健体育・音楽・美 術・書道・家庭・技術	240点	240点		100点		580点
	上記以外	240点	240点				480点
特別支援学校教諭		240点		240点			480点

### 2 選考基準

#### (1) 第1次試験

各校種ごと（中学校及び高等学校は教科毎）に、得点の上位から、順次合格者を選ぶことを原則とします。ただし、一定の基準に達しない方は不合格とします。

#### (2) 第2次試験

各校種ごと（中学校及び高等学校は教科毎）に、総合得点の上位から、順次合格者を選ぶことを原則とします。ただし、「個人面接」「模擬授業」「集団活動」「実技試験」「口述試験」のうち一つでも一定の基準に達しない方は不合格とします。

### 【参考】 評価基準等

#### (1) 口述試験・実技試験

教科ごとに評価基準を設定し、定められた点数に換算します。

#### (2) 個人面接

設定した評価基準に基づき、3名の面接員が7段階で評定します。【評価の観点】 使命感、堅実性、判断力等  
個人面接において、与えられた課題に対して場面指導を行います（特別支援学校教諭）。

#### (3) 模擬授業

設定した評価基準に基づき、3名の面接員が7段階で評定します。【評価の観点】 表現力、伝える力、創意工夫等

#### (4) 集団活動

設定した評価基準に基づき、3名の面接員が7段階で評定します。【評価の観点】 態度、協働性、コミュニケーション力等

## 【9】 選考試験の結果の通知等

### 1 第1次試験

令和7年6月13日（金）（予定）に、電子申請用のサイト（県教育委員会ホームページからリンク）から、選考結果をダウンロードできるようになるとともに、県教育委員会ホームページ上に掲載します。

なお、必要な試験を受験しなかった場合は、合否判定の対象となりません。

### 2 第2次試験

令和7年8月8日（金）（予定）に、いばらき電子申請・届出サービス（県教育委員会ホームページからリンク）から、採用候補者名簿登載、非登載の別の通知をダウンロードすることが可能となるとともに、県教育委員会ホームページ上に掲載します。

なお、必要な試験を一部でも受験しなかった場合は、合否判定の対象とせず、選考結果は通知しません。

※ 採用候補者名簿登載の有効期間は、令和8年4月1日から令和9年3月31日までです。

※ 就職その他の事情で採用志願を取り消す場合は、辞退届を提出してください。

### 【大学院前期（修士）課程進学予定者・大学院前期（修士）課程在籍者の採用候補者名簿登載の猶予について】

採用候補者名簿登載者のうち、次のア、イ、ウの要件を全て満たす方は、以下のとおり採用候補者名簿への登載を猶予します。

ア 合格区分・教科ごとの普通免許状を有する方又は令和8年3月31日までに取得見込みの方

イ 大学院修了までに合格区分・教科又は職の専修免許状を取得見込みの方

ウ 指定された期日までに本人が県教育委員会に、別に定める様式により採用候補者名簿登載の猶予を申請し、県教育委員会の許可を受けた方

エ その他、県教育委員会が猶予を必要と認めた方

<採用候補者名簿への登載について>

○ 令和7年度に大学院修士課程1年生に在籍している方は、令和9年4月1日に採用候補者名簿に登載をします。

○ 令和8年4月から大学院修士課程に進学を予定する方は、令和10年4月1日に採用候補者名簿に登載をします。

○ 長期履修学生制度の教育職員免許取得プログラムを活用し、大学院に在籍している方及び進学を予定している方は、県教育委員会が認めた猶予期間満了後の4月1日に名簿登載します。詳しくは、1ページの「問合せ先」に御相談ください。

○ いずれの場合も、採用候補者名簿登載の有効期間は、採用候補者名簿登載の日から1年間です。

### 3 選考試験結果の情報提供について

- (1) 第1次試験不合格者及び第2次試験における採用候補者名簿非登載者には、選考結果の情報提供を行います。
- (2) 情報提供として、第1次試験不合格者及び第2次試験における採用候補者名簿非登載者の選考試験の順位、併せて第1次試験については「基礎能力検査（SPI3）」の得点及び合格最低点を、第2次試験については「個人面接」「模擬授業」「集団活動」「口述試験」「実技試験」の得点合計及び合格最低点を通知します。

### 【10】 任期付教職員選考試験の併願

・令和7年度実施（令和8年度採用）茨城県公立学校教員選考試験第2次試験に不合格となった方で、希望する方は、1年を超える育児休業を取得する教員等の代替となる任期付教職員の候補者となることができます。

#### 1 募集する校種・職種・教科（科目）

- (1) 採用種別 任期付教職員
- (2) 校種・職種・教科（科目） 全ての校種・職種・教科（科目）

#### 2 出願手続等

希望する方は、電子申請時に「任期付教職員の併願の有無」の項目で「任期付教職員を併願する」を選択してください。

#### 3 選考試験内容

書類選考、筆記試験、面接

※第2次試験を受験した方は、全ての任期付教職員選考試験を免除します。

<注意> 候補者となっても、任期付教職員として必ず採用されるとは限りません。また、任期付教職員として採用された場合でも、次年度以降の茨城県公立学校教員選考試験を受験することは可能です。

### 【11】 給与

給与は、各人の経歴等によって異なります。学校卒業直後に採用された場合の基本給と手当等の月額はおおりのとおりです。

区 分	教諭・養護教諭・栄養教諭
月 額	277,804円（大卒）

※ このほか、県の規定に基づき住居手当等の生活関連手当や通勤手当などが支給されます（令和7年2月1日現在）。

### 【12】 その他

#### 採用候補者名簿登載及び採用内定の取消しについて

採用候補者名簿への登載後、信用失墜行為等教員としてふさわしくない行為が判明した場合は、名簿への登載及び採用内定を取り消すことがあります。また、令和8年4月1日までに必要とされる免許状が取得できない場合は、名簿への登載及び採用内定を取り消します。

## 電子申請について

### 始める前に

- ① 「利用者登録」をしてください。  
まずは、「いばらき電子申請・届出サービス」への登録が必要です。  
入力後の返信メールから利用者登録画面に進み、登録してください。  
登録後、選考試験の出願ができるようになります。
- ② 資料等を準備します。  
実施要項、教員免許状（既得者）、履歴がわかるもの（高校入学・卒業年月日、大学入学・卒業年月日、講師等開始・終了年月日）など

### 申込みをします

- ① 申込みサイトは、受験しようとする校種や職種によって窓口が異なります。
  - ・小学校教諭
  - ・中学校教諭
  - ・高等学校教諭
  - ・特別支援学校教諭
  - ・養護教諭、栄養教諭
  - ・高等学校及び特別支援学校実習助手

上記の職種をクリックして入力開始。  
教員免許状の番号や履歴事項がわからないときは、データの一時保存を活用してください。
- ② 入力終了後、必ず確認！  
入力終了後、「PDFファイルを出力する」をクリックし、保存。ファイルを開いて内容等を確認してください。  
そのまま印刷して利用しますので、記入した内容が正しく表示されるかを必ず確認してください。
- ③ 申請画面の送信後、「整理番号」「パスワード」が表示されます。必ず控えて令和8年3月31日まで大切に保管してください。  
(茨城県教育庁学校教育部教育改革課に問い合わせてもパスワードは分かりません。)

整理番号	
パスワード	

### 受験票を印刷します

- ① 受験票送付のお知らせ（令和7年4月20日頃）が来たら、申込みサイトにアクセス  
「申込内容照会」で確認して受験票をダウンロードして印刷
  - ※ 整理番号・パスワードを入力する必要があります。
  - ※ 第2次試験受験者は、第2次試験当日、この受験票をプリントアウトして持参してください。
  - ※ 第1次試験については、受験票の持参は不要ですが、6月1日までにダウンロードしてください。  
(6月1日以降はダウンロードできなくなります。)

### 試験結果通知を確認します

- ① 第1次試験結果通知のお知らせ（令和7年6月13日（金））が来たら、申込みサイトにアクセス
- ② 第2次試験結果通知のお知らせ（令和7年8月8日（金））が来たら、申込みサイトにアクセス  
「申込内容照会」で確認して結果通知をダウンロードして結果を確認
  - ※ 整理番号・パスワードを入力する必要があります。

## 試験当日の持参物

### 第1次試験

- ・顔写真付き本人確認書類
- ・受験票（「受検予約完了」画面を印刷したもの）※いばらき電子申請・届出システムからダウンロードする受験票ではありません。

### 第2次試験

- ・受験票 ※いばらき電子申請・届出システムからダウンロードしたもの
- ・上履き
- ・昼食
- ・筆記用具